

椎葉村開発センター指定管理者募集要項

椎葉村総務課

令和5年12月

椎葉村開発センター指定管理者募集要項

1. 募集の目的

椎葉村開発センターは、椎葉村開発の主体となる村民意欲の高揚をはかり、村勢の振興発展を期するため、産業・社会教育の実施・生活改善の推進・保健福祉の増進・生活便益の提供等、経済及び社会開発の総合的拠点として、昭和46年に設置された施設である。

平成24年度に椎葉村役場新庁舎の完成に伴い、椎葉村開発センターに設置していた教育委員会執務室が新庁舎へ移転したことから、平成26年度より指定管理者制度を導入している。

村としては、椎葉村開発センターが設置目的を発揮することにより魅力ある施設として活用されることを望み、公の施設における地域等の活力を積極的に活用した管理を行う上での平等性を鑑み、条例及び本要項により指定管理者を募集するものである。

2. 指定管理業務に関する事項

(1) 指定管理施設の概要

①名称

椎葉村開発センター

②所在地

宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良字上椎葉1758番地1

③施設概要

ア. 構造 鉄筋コンクリート2階建1棟

イ. 延床面積 1,681㎡

ウ. 施設内容

事務所（森林組合）、団体事務所（青年団・婦人会）、講堂、調理室、福祉団体活動スペース、福祉備品保管庫、音響室、生活改善室、農技室、PC室、駐車場

エ. 施設備品（現地確認による）

(2) 指定管理の基準

指定管理者は、椎葉村公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例及び椎葉村開発センター設置及び管理に関する条例に基づき管理運営を行わなければならない。

(3) 指定管理者が行う業務

①椎葉村開発センター管理運営及び施設設備等の維持管理に関する業務

（別紙 椎葉村開発センター指定管理業務仕様書 参照）

ただし、椎葉村公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例第7条に基づき、指定管理者の指定を受けた者は、椎葉村開発センター管理運営に関する協定書を締結し、協定書に基づき管理運営を行うものとする。

②その他村長が必要と認める業務

(4) 指定管理の期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）

ただし、椎葉村が指定管理者に対し、業務を継続する事が適当でないと認めたときは協定を取り消しまたは期間を定めて業務の全部もしくは一部の停止を命ずることがで

きる。この場合、指定管理者に損害が生じても村はその責めは負わない。

3. 指定管理の経費に関する事項

- (1) 村は指定管理者に対して「指定管理料」を支払うものとする。指定管理料については、指定管理者の指定及び告示後、協定書により定める。
- (2) 指定管理者は椎葉村開発センターの管理運営を行い、使用料については、椎葉村開発センター設置及び管理に関する条例に定める使用料とし、指定管理者の収入とする。
- (3) 椎葉村開発センターの管理運営に係る経費は、指定管理者が支払う。また、修繕および備品の購入または更新に係る事項については、協定書により定める。
- (4) 指定管理者は椎葉村開発センターに係る経費とその他の業務に係る経費を明確に区分して整理するものとする。また、村長が認める施設の適正な管理に必要と認められる事項についても、整理するものとする。
- (5) 経理のための会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

4. 実績報告

指定管理者は指定管理期間中、各年度終了後30日以内に以下に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、村に提出しなければならない。ただし、年度の途中において、協定を取り消されたときは、取り消された日から起算して30日以内に当該年度の当該日までの間の事業報告書を提出すること。

〈事業報告書の内容〉

- 運営事業の実施状況および利用状況（利用者数等）
- 運営事業の収支状況
- その他運営の実態を把握するために必要な事項

5. その他注意事項

- (1) 指定管理者は、椎葉村開発センターを使用するにあたり、常に良好な状態で使用するとともに目的以外の用途に使用することはできない。
- (2) 指定管理者は、椎葉村開発センターの現状を変更しようとする場合は、事前に村と協議しなければならない。また、指定管理者は管理運営の期間が満了したとき、または協定を取り消されたときは、自己の責任において村の指定する期日までに原形復旧しなければならない。
- (3) 指定管理者は、村と協定締結の後、業務を一括して第三者に委託させることはできない。ただし、業務の一部について予め村が認めた場合は、この限りではない。
- (4) 指定管理者は、使用期間中において施設及び設備等について損傷又は損失した場合、自己の責任において原形復旧しなければならない。
- (5) 公の施設であることを念頭に置き、公平な運営を行うこととし、特定の個人、団体等に有利あるいは不利になる運営を行わないこと。

(6) 指定管理者は、地方自治法、椎葉村公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例ほか関係法令等を遵守すること。

(2) 村は、指定管理者に対し、定期的にまたは必要に応じて臨時に報告を求め、実地を調査し、必要な指示をすることができるものとする。

6. 選定の基準

指定管理者の選定については、椎葉村公の施設の指定管理者選定委員会にて申請内容等を審査し、指定管理者を選定する。

その後、議会の議決を経た場合、指定管理者の指定及び告示を行い、協定締結後業務開始とする。

ただし、指定管理者選定委員会での選定内容及び結果については公表しない。

6. 募集に関する事項

公募及び選定スケジュール

①募集開始・申請受付	令和5年12月11日（月）から令和6年1月17日（水）
②質問書の受付	令和5年12月11日（月）から令和5年12月22日（金）
③質問書の回答	令和6年1月10日（水）
④選定委員会の開催	令和6年 2月上旬
⑤選定結果通知 ※指定は議決後	令和6年 2月中旬
⑥指定管理者の議決、通知	令和6年 3月
⑦協定の締結処理	令和6年 3月 ※締結日はR6. 4. 1
⑧運用開始準備	令和6年 3月
⑨供用開始時期	令和6年 4月 1日（月）

(2) 申請資格

①指定管理者の公募に申請できる者は、本記載要項及び法令等を遵守し、かつ指定管理期間中に施設を安全円滑に管理運営することのできる法人その他の団体、または複数の構成員を有するグループ、及び個人とする。なお、支社等が申請する場合は本社の委任状を要するものとする。

②指定管理者の公募に申請できる者は、次の各項目のいずれにも該当しない者であること。

ア. 村税等の滞納がある団体等

イ. 椎葉村における一般競争入札等の参加を制限されている団体等

- ウ. 手形または銀行取引停止処分がなされ、または支払い停止事由が発生し、これが改善しない団体等
- エ. 差押え、仮差押えまたは仮処分がなされ、これが解消していない団体等
- オ. 破産、会社整理または特別精算その他倒産等に関する法律の手続きについて申し立てがなされた団体等
- カ. 会社更生、民事再生の手続きについて申し立てがなされ、この手続きが終了していない団体等
- キ. 過去1年間、運営事業に係る行政処分を受けた者、また法律を遵守する管理体制を敷けない団体等
- ク. 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団若しくは同条第6号に規定する暴力団員が役員等となっている団体等又は団体並びにそれらのものと関係を有する団体等
- ケ. 反社会的勢力とかかわりのある団体の事業の用に供する団体等
- コ. 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条に規定する事業を営む団体等。

7. 申請書類の提出

(1) 申請書類の受付

①受付期間

令和5年12月11日(月)から令和6年1月17日(水)までの間とし、午前8時30分から午後5時までとする。ただし、土、日曜日及び祝祭日は除くものとする。

②受付場所

椎葉村役場 総務課 財務グループ

③受付方法

申請書類一式を、持参による提出のみ受付するものとする。郵送、FAX、電子メールでの受付は一切行わない。

(2) 申請書類

申請書類は、原本1部を提出するものとする。

①指定申請書

②事業計画書

③管理運営に係る収支計画書

④団体の経営状況を説明する書類

⑤村税完納証明書

○事務局

宮崎県椎葉村 総務課 財務グループ

住所：〒883-1601 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良1762番地1

TEL : 0982 (67) 3201

FAX : 0982 (67) 2825